

LINE Digital Frontier 株式会社、新代表取締役社長就任のお知らせ

LINE Digital Frontier 株式会社（本社：東京都港区、以下 LINE Digital Frontier）は、2026 年 9 月 1 日付けで代表取締役社長に森啓（もり・ひろし）、代表取締役に金鎔秀（キム・ヨンス）が就任しましたので、お知らせいたします。

LINE Digital Frontier

国内マンガアプリ累計ダウンロード数 No.1（※1）の電子コミックサービス「LINE マンガ」や、web を中心とした電子書籍販売サービス「ebookjapan」を運営し、電子コミックのグローバル展開に強みを有する LINE Digital Frontier は、現在日本市場における成長のため、3 つの分野に重点投資を行っています。

3 つの分野とは、日本独自のオリジナルコンテンツへの投資拡大、ユーザーファネル全体を通じたユーザー規模とエンゲージメントの拡大、ユーザー獲得チャネルを多様化するためのパートナーシップの強化です。これまで実施してきたことに加え、成長をさらに加速させるための取り組みとして実施いたします。

特に、日本独自のオリジナルコンテンツへの投資拡大に注力いたします。そのためにも、電子コミック市場に詳しく、長年コンテンツ制作に携わってきた森啓と、日本で生まれたコンテンツをこれまで以上にグローバルにお届けするため LINE Digital Frontier の親会社でもある WEBTOON Entertainment の President も務める金鎔秀の両名が代表取締役に就任します。

また、2026 年 8 月 31 日付けで前代表取締役社長 CEO 高橋将峰（たかはし・まさみね）は取締役に就任、代表取締役 CBO 金信培（キム・シンベ）は退任いたしました。

今回就任する 2 人は次のようにコメントしています。

森啓（もり・ひろし） 新代表取締役社長メッセージ

「当社を取り巻く事業環境は大きく変化しており、まさに転換点を迎えていると感じておりますが、コンテンツは、人々の生活に欠かすことのできない普遍的なものであると考えております。
こうした状況だからこそ、日本におけるコンテンツへの投資をさらに拡大するとともに、そこから生まれた作品を世界中の読者にお届けすることに注力し、マンガの未来を創るべく尽力してまいります。」

金鎔秀（キム・ヨンス） 新代表取締役メッセージ

「世界最大のマンガ大国である日本のクリエイターおよび出版社様やパートナー各社様の良質な作品を、「Japan to Global」という想いのもと、全世界の市場でより広く知っていただき、より多くのファンと出会えるよう努力いたします。」

LINE Digital Frontier

LINE Digital Frontier 株式会社は、スマートフォンやタブレットで気軽にマンガ作品が楽しめる電子コミックサービス「LINE マンガ」、国内最大級の電子書籍販売サービス「ebookjapan」と、紙書籍オンライン販売サービス「bookfan」を運営しています。「マンガの未来を創る」べく、ユーザー、クリエイター、そしてパートナー企業に対して最高の価値を提供し続けてまいります。